



警戒レベルを用いた避難指示

台風・豪雨時に「避難情報のポイント」を確認し
避難しましょう

警戒 レベル	避難情報等		住民の行動	河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)	
5	災害発生 又は切迫	「緊急安全確保」 ※1 [市町村長が発令]	命の危険 直ちに安全確保! ●発令される状況: 災害発生又は切迫(必ず発令される情報ではない) ●居住者等がとるべき行動: 命の危険直ちに安全確保!	氾濫発生 情報	大雨特別警報 (土砂災害)
<警戒レベル4までに必ず避難!>					
4	災害の おそれ高い	「避難指示」 [市町村長が発令]	危険な場所から全員避難 ●発令される状況: 災害のおそれ高い ●居住者等がとるべき行動: 危険な場所から全員避難	氾濫危険 情報	土砂災害 警戒情報
3	災害の おそれあり	「高齢者等避難」 ※2 [市町村長が発令]	危険な場所から高齢者等は避難 ●発令される状況: 災害のおそれあり ●居住者等がとるべき行動: 危険な場所から高齢者等は避難	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報
2	気象状況 悪化	大雨・洪水注意報 [気象庁が発表]	自らの避難行動を確認 ●発令される状況: 気象状況悪化 ●居住者等がとるべき行動: 自らの避難行動を確認	氾濫注意 情報	—
1	今後気象 状況悪化の おそれ	早期注意情報 [気象庁が発表]	災害への心構えを高める ●発令される状況: 今後気象状況悪化のおそれ ●居住者等がとるべき行動: 災害への心構えを高める	—	—

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、
すでに安全な避難ができず
命が危険な状況です。
警戒レベル5緊急安全確保の
発令を待ってはいけません!

警戒レベル4避難指示で
危険な場所から
全員避難しましょう。

避難に時間のかかる
高齢者や障がいのある人は、
警戒レベル3高齢者等避難で
危険な場所から避難
しましょう。

避難行動判定フロー

台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に
「避難行動判定フロー」を確認しましょう

平时に
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクとるべき行動を
確認しましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は? 必ず取り組みましょう!

ハザードマップ※で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれ高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか?

いいえ

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市区町村からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、自宅の外に避難が必要です。

例外

浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれ高い区域の外側である
②浸水する深さよりも高いところにいる
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保することも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

いいえ

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル3が出たら、市区町村が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

いいえ

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル4が出たら、市区町村が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう